

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		平成17年3月22日～		根拠法令・例規等	備前市議会だより発行規程	
事業開始年度						
総合計画	大項目	基本目標	06	健全で自立したまちづくり	問 担 当 課 (室)	
	中項目	基本施策	01	簡素で効率的な行政運営		議 会 事 務 局
	小項目	施 策	09	その他事務管理(議会)		
事務事業名		04	市議会広報事業	問 合 先	職・氏名 庶務調査係長 金井和字 電 話 0869-64-1803	

事業の実施		市内の選挙人(議員を送り出した市民)、全国の地方議会関係者及び地方議会に関心を持つ人	
対 象 (誰・何に対して)			
目 的 (何のために)	議会の状況、議員の活動を市民に伝え、市議会への関心と理解を深め、開かれた議会を実現するため		
行 政 活 動 (どのような方法で)	市議会だよりの発行、市議会ホームページでの議会・委員会の情報提供、インターネットによる議会生中継など		
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	議会や議員の活動に関する情報を積極的に発信することで、市議会へ目を向けてもらう。議会を身近に感じていただくことは議員に対して良い刺激となり、議員を送り出した市民の環視のもと議員の向上心を高めたい。		

事業の実績		単 位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
活 動	広報紙での情報提供回数	回	8	5	5
	広報紙での情報提供費	円	24,900	66,000	78,000
	広報紙での議会・委員会情報の頁数	頁	16.0	34.0	38.3
	市議会だより発行(直接事業費)	千円	0	2,255	2,883
	本会議インターネット中継アクセス数	回	6,324	6,022	6,438
議会ホームページアクセス数	回	15,579	14,266	17,957	
実 績	直接事業費	千円	21	2,266	2,883
	必要人員	人	0.25人	0.37人	0.34人
	必要人員人件費	千円	1,713	3,192	2,936
	事業費	千円	1,734	5,458	5,819
	受 益 者 負 担 比 率	%			

結果指標名		単 位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①	広報紙での情報提供回数	回	8	5	5
	対 前 年 比	%	-	62.5%	100.0%
	活 動 コ ス ト	円	739,000	4,210,580	4,808,880
	単 位 当 た り コ ス ト	円	92,375	842,116	961,776
結果指標②	広報紙での情報提供費	円	24,900	66,000	78,000
	対 前 年 比	%	-	265.1%	118.2%
	活 動 コ ス ト	円	739,000	4,210,580	4,808,880
	単 位 当 た り コ ス ト	円	29,679	63,797	61,652

事業の成果		年 度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
市議会だよりでの議会情報提供率	目標値(A)		65.0%	65.0%	65.0%	65%
	実績値(B)		64.3%	51.5%	51.2%	到達目標年度
	達成率(B/A)		98.9%	79.2%	78.8%	H21
成果指標設定の考え方・式や説明						
議会・委員会・案内等の情報頁数		議会だよりの年間総頁数のうち、議会・委員会・議会案内等の情報が掲載された割合(議員個人の質問内容記事を除く議会情報の広報割合)				
議会だより総頁数						

事業の目的、対象、内容を考えてから目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
市 民 ニ ー ス	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識 「開かれた議会」実践のため積極的に議会情報の発信をしているが、インターネットなどによるものが多く、高齢層の市民などからメディアとして紙面での情報提供を求める声も依然としてある。現状では妥当と言わざるを得ない。 また、地方議会に興味を持つ者へは、インターネットでの情報提供が有効であると思われる。
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	
効 率 性 の 評 価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> C 判定理由・課題認識 単独発行後での印刷コストは、入札により若干低下したが、人件費が横ばい(約195万円)である。議員の自主編集を推進し議員の関与を減らすことが必要。他にコストを下げるには頁数減かカラーページ廃止以外にない。
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識 一般質問以外の記事作成が低調である。本会議や委員会の情報量を増やさないこと、指標達成は難しい。編集委員に議会の広報マンとしてより多くの情報を発信するという姿勢が醸成されることを期待している。
有 効 性 の 評 価	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	

平成21年度状況		情報提供回数	結果指標量②	情報提供量	成果指標量		
目標値	結果指標量①	5回以上		80ページ以上	65%		
状 況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説 明	一般質問以外の記事作成が低調であるため、指標指標達成は厳しい状況。コスト減と自主編集を活性化すべく議員の関与時間数の30%削減を目指している。事務局側の見直しは進んでいるが、編集委員の見直し意欲に期待せざるを得ない。						

総合評価		評価区分<A~E>
情報発信の媒体としては、紙面が有効である。企画、記事作成・編集の全てを議員の手で行い、真の議会広報を目指せば、投資コスト見合うサービス向上が図れると思うが、完全ではなく、まだまだ原稿作成から編集までの職員関与が減っていない。議員の自主性発揮に期待したい。		C 
ホームページで議会だよりを広報すれば印刷コストや情報量の制限を気にすることは少ないが、受け手の状況を考えれば、パソコンの普及を待たなければならないだろう。		
なお、市議会ホームページでの情報公開は、大幅に進展し充実してきている。		

平成22年度以降の方向性・内容		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
方向性				○				
説 明	議会だより編集委員会を活性化化する。広報紙の仕様を検討する。							
改 善 が 有 る 場 合	評価の視点	改 善 内 容		改 善 時 期		改 善 に よ り 期 待 さ れ る 効 果		
	有効性	議会だより編集委員会の活性化		H22		一般質問以外の記事の充実により市民へ発信する議会情報範囲が広がり指標達成が可能となる。		
	効率性	議会だより編集委員会の活性化		H22		職員が関与する人件費部分のコスト低減		
	効率性	仕様の変更(表紙カラーを2色印刷、紙質等の変更)		H22.4月		印刷コストの低減		